

地域から国連目標を考える

シンポジウム

持続可能な開発目標論議へのインプットと実施へ向けて



POST2015

Project On Sustainability Transformation beyond 2015

世界共通の開発目標として、環境省と大学が現在、取り組んでいる国連目標でもある「POST2015」に関連する事柄について広く一般市民にも知ってもらうことを目的として、有識者による講演を行います。

POST2015 プロジェクトについては、
<http://www.post2015.jp/> をご参照ください。

2015年 **2月13日** (金) 申込不要
参加費無料

17:30 - 19:30 (17:00開場)

会場：**長崎県美術館・ホール**
(長崎市出島町2-1)

<http://www.nagasaki-museum.jp/information/access/>



登壇者 (予定)

水嶋周一 (環境省)
榎本礼二 (北九州市)
三宅博之 (北九州市立大学)
山本太郎 (長崎大学)
蟹江憲史 (東京工業大学)

プログラム (予定)

17:00 開場・受付
17:30-18:30 第1部
POST2015への提案
18:30-18:40 休憩
18:40-19:30 第2部
地域の視点から考える開発目標
19:30 閉会

※美術館への入館および常設展示見学は無料です。

主催：環境省環境研究総合推進費 (S-11)
「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究 (POST2015)」

共催：長崎大学

問い合わせ先：長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野 (市川)：t-ichikawa@nagasaki-u.ac.jp

本シンポジウムは、環境省環境研究総合推進費戦略課題 S-11「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究 — 地球の限られた資源と環境容量に基づくポスト2015年開発・成長目標の制定と実現へ向けて—」(2013～2015年度)の国民との科学・技術対話シンポジウムとして実施します。